

2021年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年9月11日

上場会社名 株式会社丹青社

上場取引所

東

コード番号 9743 URL <https://www.tanseisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 貴志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務

(氏名) 戸高 久幸

TEL 03-6455-8104

四半期報告書提出予定日 2020年9月14日

配当支払開始予定日

2020年10月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の連結業績(2020年2月1日～2020年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	36,716	0.1	3,464	38.2	3,553	36.4	2,356	33.2
2020年1月期第2四半期	36,695	10.4	2,507	12.1	2,604	10.7	1,768	9.1

(注) 包括利益 2021年1月期第2四半期 2,095百万円 (29.9%) 2020年1月期第2四半期 1,613百万円 (12.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第2四半期	49.53	
2020年1月期第2四半期	37.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第2四半期	46,314	29,435	63.6
2020年1月期	46,761	28,276	60.5

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 29,435百万円 2020年1月期 28,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期		20.00		22.00	42.00
2021年1月期		22.00			
2021年1月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,600	13.6	3,700	34.8	3,800	35.3	2,400	41.1	50.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

なお、当該予想数値の修正に関する事項につきましては、本日(2020年9月11日)公表の「2021年1月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期2Q	48,424,071 株	2020年1月期	48,424,071 株
期末自己株式数	2021年1月期2Q	782,426 株	2020年1月期	887,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期2Q	47,573,821 株	2020年1月期2Q	47,786,653 株

(注)期末自己株式数には、丹青社従業員持株会専用信託口及び役員報酬BIP信託口・76377口が保有する当社株式を含めております(2020年1月期569,700株、2021年1月期2Q465,000株)。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2020年1月期463,254株、2021年1月期2Q532,861株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足資料は2020年9月11日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年2月1日～2020年7月31日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましても、東京オリンピック・パラリンピックの延期決定や緊急事態宣言の発令による受注活動の停滞、工事の中断や工期の変更等の影響を受けました。緊急事態宣言解除後は徐々に事業活動を再開しているものの、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、従業員並びに当社関係者の安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した上で、継続的な成長と更なる企業価値の向上を目標に事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は367億16百万円（前年同四半期比0.1%増）となり、営業利益は34億64百万円（前年同四半期比38.2%増）、経常利益は35億53百万円（前年同四半期比36.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億56百万円（前年同四半期比33.2%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の受注高は356億40百万円（前年同四半期比17.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、463億14百万円となりました。

これは、主に現金預金が45億61百万円、未成工事支出金等が17億33百万円それぞれ増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が44億58百万円、有価証券が21億99百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債の部)

負債の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、168億78百万円となりました。

これは、主に未成工事受入金が6億41百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が11億28百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて4.1%増加し、294億35百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が2億84百万円減少したものの、利益剰余金が12億97百万円増加、自己株式が1億21百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定を行うことが困難なため、2020年6月10日に一旦取り下げ、未定としておりましたが、最近の業績動向を踏まえ、算定し公表いたしました。

なお、詳細につきましては本日付で公表した「2021年1月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,894,767	14,456,216
受取手形・完成工事未収入金等	14,255,326	9,796,528
有価証券	4,899,942	2,700,000
未成工事支出金等	9,472,410	11,206,076
その他	427,923	494,943
貸倒引当金	△49,000	△1,875
流動資産合計	38,901,370	38,651,890
固定資産		
有形固定資産	930,151	873,446
無形固定資産	235,250	247,652
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	2,918,456	3,091,116
その他	3,901,474	3,518,393
貸倒引当金	△125,576	△68,291
投資その他の資産合計	6,694,355	6,541,218
固定資産合計	7,859,756	7,662,318
資産合計	46,761,126	46,314,208
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,297,793	8,168,956
短期借入金	—	64,090
未払法人税等	1,037,134	883,681
未成工事受入金	3,692,222	4,333,972
賞与引当金	1,425,308	937,004
その他の引当金	577,344	579,492
その他	1,728,533	1,264,775
流動負債合計	17,758,336	16,231,973
固定負債		
長期借入金	146,150	—
退職給付に係る負債	14,548	14,987
引当金	155,012	—
その他	410,641	631,905
固定負債合計	726,352	646,893
負債合計	18,484,688	16,878,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,026,750	4,026,750
資本剰余金	4,024,974	4,024,974
利益剰余金	20,627,896	21,925,834
自己株式	△785,168	△663,520
株主資本合計	27,894,453	29,314,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	714,821	430,335
繰延ヘッジ損益	—	3,502
為替換算調整勘定	34,550	34,080
退職給付に係る調整累計額	△367,386	△346,615
その他の包括利益累計額合計	381,984	121,302
純資産合計	28,276,438	29,435,340
負債純資産合計	46,761,126	46,314,208

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	36,695,392	36,716,483
売上原価	29,673,610	28,934,164
売上総利益	7,021,782	7,782,318
販売費及び一般管理費	4,514,321	4,318,160
営業利益	2,507,461	3,464,158
営業外収益		
受取配当金	24,899	25,714
仕入割引	22,927	21,620
その他	56,739	51,843
営業外収益合計	104,567	99,179
営業外費用		
支払利息	1,994	3,118
為替差損	1,598	3,110
固定資産除却損	1,422	2,756
その他	2,173	642
営業外費用合計	7,189	9,627
経常利益	2,604,838	3,553,709
特別利益		
投資有価証券売却益	72,562	2,000
特別利益合計	72,562	2,000
特別損失		
ゴルフ会員権売却損	1,625	—
ゴルフ会員権評価損	550	—
債務保証損失引当金繰入額	—	51,348
その他	2,644	12,986
特別損失合計	4,820	64,335
税金等調整前四半期純利益	2,672,580	3,491,374
法人税、住民税及び事業税	796,088	835,271
法人税等調整額	107,525	299,817
法人税等合計	903,613	1,135,088
四半期純利益	1,768,966	2,356,286
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,768,966	2,356,286

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	1,768,966	2,356,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155,300	△284,485
繰延ヘッジ損益	1,710	3,502
為替換算調整勘定	△8,011	△469
退職給付に係る調整額	6,309	20,770
その他の包括利益合計	△155,292	△260,682
四半期包括利益	1,613,674	2,095,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,613,674	2,095,603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引「信託型従業員持株インセンティブ・プラン (E-Ship®)」を行っております。

1 取引の概要

当社は、「丹青社従業員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を受益者とする「丹青社従業員持株会専用信託口」(以下、「従持信託」といいます。)を設定いたします。従持信託は、2018年9月より2年6ヵ月間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除きます。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度158,025千円、135,900株、当第2四半期連結会計期間36,279千円、31,200株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度146,150千円、当第2四半期連結会計期間64,090千円

(業績連動型株式報酬制度)

当社は、2019年4月23日開催の第61回定時株主総会において、当社の取締役(社外取締役、監査等委員である取締役及び国外居住者は除きます。以下同じ。)を対象として、報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、中長期的な企業価値向上への貢献意欲を高めるとともに、株主の皆様との利害共有を図ることを目的として、業績連動型株式報酬制度(以下、「本制度」といいます。)を決議し導入しております。

1 取引の概要

本制度は、役員報酬BIP信託と称される仕組みを採用いたします。役員報酬BIP信託とは、欧米の業績連動型株式報酬(Performance Share)制度及び譲渡制限付株式報酬(Restricted Stock)制度と同様に、役位や中期経営計画における業績目標の達成度等に応じて、当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を取締役に交付及び給付するものであります。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除きます。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度547,382千円、433,800株、当第2四半期連結会計期間547,382千円、433,800株であります。